

災害情報研究会 R4 年度 第 6 回定例会議事録

1. 日 時：2022 年 9 月 23 日（金） 13:00～15:00

2. 場 所：Zoom ミーティング

3. 出席者：（ 8 名：敬称略・順不同）

高橋（インフォコム）、水落（NEC ソリューションイノベータ）、前田、野田（アジア航測）、梅田（リスクマネジメントオフィス梅田）、中村、上倉（FM 防災 Lab）、市川（レスキューナウ：議事録作成）

4. 議事

(1) オールハザード BCP とは？

- ・ BCP には 3 つの要素があり、BCM と BCP（狭義）と緊急時行動手順書に分けられる。この中の狭義の BCP はオールハザードで作る。
- ・ BCAO では「オールハザード」とはどう位置付け、何を目指しているのか？BCAO ではリソース分析を BCP プロセスから切り離し、リスクではなく、結果状況で考えるようになってきた。
- ・ スーパーフレアのような IT 障害となる場合もオールハザード BCP に含まれているのか？スーパーフレアによる障害を避ける対策は防災と同じ緊急時行動手順。障害を受けた際にどう業務を続けるのかが BCP、原因がスーパーフレアであっても他の理由であっても、どう業務を続けるかがオールハザード BCP。
- ・ 訓練が重要と言われる中、訓練はあくまでもリスクを設定して行われる点はどう考えるのか？上述の緊急時行動手順書はハザードごとに考え、訓練はここにあたる。

(2) 訓練について

- ・ 他の研究会などでも訓練モデルの策定を進めているような話も聞く。訓練への関心と研究が進むことは歓迎だが、今後どのように進展していくのだろうか？
- ・ 連携できる機会があれば他の研究会とも連携を考えていきましょう。

(3) DMTC（ディザスタートレーニングマネジメントセンター）の訓練紹介

- ・ 木更津のキャンプ場で防災キャンプを実施した。
- ・ ロープワーク、ポータブルバッテリー活用、防災警戒情報の解説、防災意見交換（懇親）を行いとても有効だった。
- ・ 今後、専門プログラムを検討している。重機操作訓練など。

次回開催予定

・ 日時：2022 年 10 月 21 日（金） 15：00～17：00

場所：Zoom ミーティング

議題：新型コロナ対応モデル更新作業

以 上